

小規模保育事業 A 型及び保育所開設についての住民説明会 議事録

1. 日時

令和元年6月8日(土) 午後2時～午後4時

令和元年6月10日(月) 午後7時～午後9時

2. 場所

翠ヶ丘集会所洋室 A

3. 出席者

- ・ 社会福祉法人 山善福社会 理事長 他3名
- ・ 株式会社 一粒社ヴォーリス建築事務所 2名
- ・ 芦屋市こども・健康部 部長 三井幸裕
- ・ 芦屋市こども・健康部 主幹 伊藤浩一

4. 議事

開会宣言

出席者紹介

(法 人) それでは、次第1 芦屋市こども・健康部部長 三井様よりご挨拶を頂戴いたします。

(三井部長) 改めましてこども・健康部長の三井でございます。平素は、本市の子育て行政に多大なご理解を賜りましてありがとうございます。また、本日は大変お忙しい中、ご足労いただきましてありがとうございます。

昨年度、市立岩園保育所の大規模改修の際には翠ヶ丘町の旧市営住宅跡地に仮設園舎を建設させていただきまして、改修を行いました。その際には近隣の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力の中、無事保育所の改修も終わり誠にありがとうございます。

現在、芦屋市では就学前保育所、幼稚園等の整備に取り組んでいるところではありますが、依然として200人を超える保育所入所待ちの児童がいらっしゃいます。保育施設の整備が喫緊の課題となっております。

この山手地区におきましても多くの入所待ちの児童がいらっしゃいます。7

月1日から、現在、市立朝日ヶ丘幼稚園がありますが、その跡地に整備予定の認定こども園が開園いたします令和4年3月末までの間、市立岩園保育所の大規模改修の際に建設いたしました仮設園舎を活用させていただきます。

本日は公募により決定いたしました運営事業者であります社会福祉法人 山善福社会から運営内容等のご説明をさせていただきます。

運営にあたりましては、安全面、音の問題等、法人共々注意を払ってまいります。皆様のご理解のほどよろしくお願いいたします。

(法人) ありがとうございます。

続きまして次第2 法人の概要につきまして、当法人の理事長山本茂善より改めてご挨拶とご説明をさせていただきます。

(理事長) 皆様方、改めましてこんにちは。

今、ご紹介いただきました社会福祉法人 山善福社会 理事長の山本茂善でございます。本日はお忙しい中お越しいたきまして、誠にありがとうございます。

まず、私どもがこの保育所開設にあたりまして、元々は大阪府の茨木で保育園運営をしております。今現在におきましては8つの保育園、こども園を運営しております、茨木で5か所、横浜で1か所、大阪の池田で1か所、そして去年しおさいこども園をこの芦屋におきまして開設させていただきました。

た。そのご縁がございましてこの度、公募に参加させていただきまして、事業者として採択をされた関係で、今回この翠ヶ丘保育園の開設を行うことになりました。この翠ヶ丘保育園につきましては、まず7月1日から運営させていただくなかで、これはまた後で私どもの施設長予定者の方からご説明させていただきますけれども、まず私ども山善福社会が、なぜこの翠ヶ丘保育園を開設させていただいたかということ、朝日ヶ丘町での認定こども園を開設するにあたりまして、3年弱ぐらいの期間の中でこのプレハブを活用させていただきまして、今この芦屋市でも待機児童におきましてはかなり喫緊の課題であり、その中におきましても1歳・2歳の待機児童といたしますのが、芦屋市でもかなり多くございます。そのような中で芦屋市行政といろいろな形で検討を重ねた結果、この施設を利用してこの喫緊の課題であります待機児童の解消そして係る朝日ヶ丘幼稚園の跡地の建設までの期間を有効に市の財産を活用させていただいて、また市民の皆様方に安心して保育所を提供できる環境のなかでこの計画を進めてきたところでございます。この6月中旬には引継ぎ、私どもが運営をさせていただくわけでございますけれども、お手元の資料のように私どもは保育にまつわるプロでございます。その中で、今回の運営に関しましても0歳、1歳、2歳を対象にした、まずは定員19名の小規模の家庭的保育所を運営させていただきまして、来年4月には認可保

育園として0歳から5歳までの子どもたちを対象にした認可保育園として移行させていただき、定員につきましては、来年、再来年におきましては待機児童の関係を踏まえて芦屋市さんと共に考えて、定員の設定を考えてまいりたいと思っております。

そのような中におきまして、今回翠ヶ丘の自治会の会長さんをはじめ、地元近隣の皆様方におかれましては、保育所また子どもの施設といえますのは、音の問題であったり送迎の問題であったり、運営上何かとご近所の皆様方にはご協力いただかないといけないことが多々あるかと思っております。そのような中におきまして、今現在建っているプレハブの建物におきましては元々岩園保育所の改修のための施設として建設いたしておりますので、中も広くてしっかりとした造りになっております。音につきましてはまず、当初は0歳1歳2歳を対象にした運営を行いますので、園庭で大きな声で騒いでということにつきましては、多少はあるのかとは思いますがお預かりする年齢の子どもたちが、かなりまだ小さい年齢の子どもたちですので、今のこの園舎の中、また少しばかりの園庭もございますからその中で運営をしてまいりたいと思っております。

ご近所の皆様方につきましては隣接に住宅等がありますので、十分に注意をして運営をしてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと

思います。また、お手元の資料の私どもの法人の概要、運営する施設一覧、そして保育の基本理念、また教育・保育基本方針、教育・保育目標等につきましてはまたご一読いただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。以上でございます。

(法人) 続きまして次第3 小規模保育事業A型、及び認可保育所の計画概要につきまして、園長予定者の大篠よりご説明させていただきます。

(法人) ご説明させていただきます。

小規模保育事業A型・認可保育所 計画概要

令和元年7月1日から令和2年3月31日、《施設概要》 種別 小規模保育事業A型、名称 翠ヶ丘保育園、所在地 兵庫県芦屋市翠ヶ丘町20番1号

利用定員 0歳3人、1歳7人、2歳9人 合計19人です。

令和2年4月1日から令和4年3月31日、《施設概要》 種別 認可保育所、名称 翠ヶ丘保育園、所在地 兵庫県芦屋市翠ヶ丘町20番1号

利用定員 令和2年度は0歳6人、1歳10人、2歳10人、3歳10人、4歳2人、5歳2人の合計40人です。

令和3年度は0歳6人、1歳10人、2歳10人、3歳10人、4歳10人、5歳10人の合計56人。実際の定員設定については今後、市と協議して定

めることとします。

《計画の概要》開園日 月曜～土曜（土曜日は必要な場合のみとします）

日祝 年末年始(12/29～1/3)は休園

開園時間 保育短時間利用 9：00～17：00、

保育標準時間利用7：00～18：00

平日(月～金)は18：00～19：00まで延長保育あり。

実施する特別保育事業 延長保育事業、インクルーシブ教育・保育事業

食事の提供 自園調理による完全給食(アレルギー対応あり)

保育の特色 丁寧な保育を通して、愛着関係を形成し情緒の安定と基本的な

生活習慣の自立を促します。子どもたちの体を作る「食」にこだわり、法人

の畑で作ったお米やお茶を給食に取り入れています。

以上です。

(法人) 簡単ではございますが、こちらからの説明は以上となります。

ここからは質疑応答の時間を設けさせていただきます。ご意見ご質問等あり

ます方は挙手いただけますでしょうか。

【以下、6月8日の質疑応答】

(住 民) 今の説明の中で特別保育事業のインクルーシブ教育について分からないので説明してほしいです。

(法 人) インクルーシブ教育というのは、支援が必要になるお子様の保育、教育のことになります。

(住 民) 例えばどういう方ですか。

(法 人) 身体にもそうなんですけれども心だったり発育に応じて支援が必要なお子様も受け入れながら子どもたちと一緒に保育・教育をしていくことになります。

(住 民) 障がいをもっているというような概念ですか。それとの中間くらいですか。

(法 人) 0歳1歳2歳の発達の段階で判断することは難しいですけれども、保護者の方と連携をとり、子育て支援をさせていただきながら保育していけたらなと思っています。

(住 民) 今まで運営されているところでもそのような対応はされているんですか。また、それは大体何割くらいですか。

(理 事 長) インクルーシブというのは、芦屋市での名称なんですけど私どもも、障がい児保育もそうですし、車いすの子どもたち、医療的ケアが必要な子どもさん、病児保育的なものがあつたりと色々な括りはあるんですが、今回のインクルーシブにつきましては、多少手のかかる子でも当然受け入れをさせていただくというものになります。

(住 民) 土曜日の開園について必要な場合のみとあるが具体的にどういうことか？

(理 事 長) 土曜日は当然やっているんですけども、必要なというのは保護者の方が土曜日にお仕事であれば、保育が必要になります。また、土曜日が仕事がお休みの方は保育が必要ではないという意味で、必要な場合のみとしています。

(住 民) 基本的には月～土で運営されているという事ですね。

(理 事 長) はい、そうです。

(住 民) 標準時間が7：00～18：00とあるが送迎を考えるとその前後から人の出入りがあるということでしょうか。

(理 事 長) はい、そうです。

(住 民) 他の保育園で園児を遊ばせたり散歩に行くなどすると思いますが、この辺りでそのようなことをされる予定はあるのでしょうか。

前の道路が狭いので乳母車や子どもの出入りがあるのでしょうか。

(理 事 長) まず開設してお預かりする子どもの年齢にもよるのですが、当初7月から開設の分につきましては0歳から2歳までの子どもたちで、現実には敷地内で完結できると思います。ただ、月齢がどんどん高くなってきますので、それに合わせて運動量も必要になってきたときには、当然計画をしていくと思いますが、今仰っていたように踏切の問題、前の道路、車の問題、又付近の散歩コースについてしっかりと確認させていただいて、そのなかでまたご迷惑

をかけるところがあれば、皆様方にお声を掛けていきながら計画していきたいと思っています。

(住 民) 道路が狭く、昨今の事故のように道路から車が飛び出してくることもあるので、その辺について考えていただきたいです。

(理 事 長) はい、そうですね。

(住 民) 先生の数はいくらに対して何名くらいいらっしゃるんですか。

(理 事 長) まず、対数の配置というものがあります。0歳は3人に1人、1歳は5人に1人、2歳も5人に1人という対数が決まっているので、子どもと先生の数についてはその対数の配置で考えています。

(住 民) それはパートの先生ではなく常勤ですか。

(理 事 長) 常勤も非常勤もおりますが、開園時間はしっかりとその対数で配置します。

(住 民) 前に利用していた時は送迎時間に警備の方がいたがその辺はどうなるのですか。

(理 事 長) 芦屋市に人的配置についてご協力いただき、7:00~9:00、17:00~19:00は同じように交通の誘導員のような方を配置する予定で考えています。

(住 民) それはするということで考えていいのですか。

(理 事 長) はい、人の手配もしております。

(住 民) ガードマンがいるとしないでは全く違います。

以前の園の保護者が向かいのパーキングに車を突っ込んで子どもを預けに行く姿をガードマンが園へ伝え、園から直接指導しますという返事を受けたことがありました。また、雨の日に多く朝日ヶ丘の方などからも来ると思うので、踏切の危険度の認識、車の交通量について保護者へしっかりと伝えてほしいです。地元住民としてはこの近隣で事故などがあっては嫌なので、岩園保育所とも情報交換していただいて対応してほしいです。

散歩は必要不可欠だと思うし、岩園保育所の先生から行く先も大体聞いているので、一番安全なところを選んで行くようにして、できるだけ踏切も使わないようにしてほしいです。阪急電鉄も安全面に配慮をしてくれているが、起こってからではだめなので、踏切の危険度も曖昧に考えないでなるべく安全な方法を考えてほしいです。

行政は待機児童解消のために箱モノを建てたが、僕らは、あの場所に建てたこと自体が間違っていると思っています。市が決めたことなので仕方ないが、車の駐停車もできないので、車での送迎は絶対に遠慮していただきたいです。これだけ言っているだけでも絶対にあると思っています。

(理 事 長) 今、おっしゃっていただいたようにすぐ隣で開設の時からたくさんのご意見を頂いたと聞いております。近隣だからこそ分かる情報も今、聞かせていた

だいて、私ども大切なお子様を預かる立場としてしっかり考えていきます。

(住 民) 非常に大事な行事として散歩があるというのはよくわかりますが、歩けない

お子さんの場合は乳母車に乗ったりとかもあると思いますが、活発に動き回

れる歳の子なんかは目を離せないですよ。運転者のモラルにもよりますが、

横断歩道などでは先生が車道側に立って誘導したりしているのを見ます。

色々な考えがあると思いますが子どもというのは我々の宝物でありますので

事故などで命を落とす事がないように、小さなヘルメットなどを着用して頭

などを打たなければ、死ぬことはないと思います。なので散歩などの際には

身を守る安全のためにもヘルメットを必ず着用する、送迎の際にも保護者に

向けてお子様のヘルメット着用をお願いするなど検討してみてください。

(理 事 長) 貴重なご意見ありがとうございます。

(住 民) 今、踏切を渡るのはノーという意見もありましたが、私は逆に園の方はプロ

フェッショナルだから、仲池で遊ばせたいとなった場合は園の方に任せても

いいと思います。岩園保育所大規模改修の際は、園庭は使えていたため先生

たちがお子さんと一緒に丁寧に踏切を渡っているのも見ていたので、しっか

りと園で対応してもらえたらと思います。住民としてあの踏切を渡らないで

ほしいということはないが、一つお願いするならば、送迎時の大人のルール

を徹底してほしいです。園の前で子どもを下すのに少しでも停まられると追

い越して踏切を超えることになり、対向車がいる場合にはどうしようもなく
なってしまう。なので、原則車での送迎は禁止、どうしても利用する場合は
有料のパーキングへ入れることをぜひ徹底してもらいたいです。

(理事長) はい。

(住 民) 子どもがいる施設であることを知らせるためにも看板を出してほしいです。

(理事長) はい。

(法 人) 貴重なご意見ありがとうございます。他にご質問等ございませんでしょうか。

(住 民) 今出た散歩などに対する現時点でのご意見についてどのように思っているか
答えて頂けますか。

(理事長) 今のご意見を賜りまして、今私どもが考えていることとお話させていただき
ますけれども、安心安全においてはどの園におきましても、それは当然担保
しなくてはならない大切なことだと思っておりますし、日々安心安全につい
ては刻々と色々な変化がございます。昨今、交通ルールを守っている歩道に
いる子どもたちに車が突っ込んできたり、また刃物を持った人が子どもたち
を襲う事件と色々な事件が今起きていますけれども、通常では考えられない
ことが今この日日におきましても、新聞紙上、報道番組等についても報道さ
れておる中で、常に自分の所の園が、また自分たちが預かる子どもたちがそ
のようなことになったときのことを想定して、例えばお散歩一つにつきまし

ても、わたしたちどの園におきましても散歩の地図というもの、お散歩マップというものを作っております、年齢に応じて歩く並び方、横断歩道の渡り方、信号の時間に応じた渡らせ方、そういったものを日々検証する中で、先生たちは色々工夫をしてお散歩をいたしております。

また、今回翠ヶ丘保育園を私どもが運営をさせていただく中で、実際すぐに散歩というものはないと思いますけれども、散歩する前に実際にそういうマップを作らせていただいて、大人の目でまた私どもプロとして、子どもたちと一緒に歩くことを想定したなかでそういったものもしっかりと構築してまいりますし、保護者の方のモラルであったり送迎のことについて今お話がありましたけれども、今のあの立地の前面道路の車の道路の状況では、駐停車すらできない、またもしすれば危険を及ぼす、迷惑をかけることは見て歴然としておりますので保護者の方々につきましても、そここのところの徹底させていただきたいと思っております。

また、付近のパーキングであったり、前の駐車場も空くという情報がありましたら1台でも確保させていただいて、私どもなりに工夫させて頂いたり、また送迎の在り方につきましては、各園の立地状況が違いますので、今回の翠ヶ丘保育園についての送迎の在り方については付近の皆様にご迷惑がかからないようにしっかり周知させていただきたいと思っております。ですから、何か

運営上の事でご近所の方々に目にあまる事や危ないと思われる状況などが
ありましたら、情報提供いただけましたら、幸いです。あと、今お
話にあったヘルメットの事ですが、実際それに越したことはないと思います。
ただ、ヘルメットを被るといのが、だいたい3歳ぐらいの子どもからが多
いように思います。なかなか、1・2歳児では帽子を被るのも嫌がる子もい
て当然園の方でも、練習はしていくのですがだいたい3歳ぐらいから帽子を
被れるようになって、2歳ぐらいから練習をさせていくようにしてます。で
すから、年々小規模の0・1・2歳から3・4・5歳へと年齢が上がってい
くにつれても、安全確保についても万全を期させていただきたいと思ってお
りますので、その所も見守っていただければと思っております。

(法 人) 何かご質問ございませんでしょうか。

(住 民) すみません。この令和2年度40名というのは、4月1日からというこ
で
すね。

(法 人) はい。

(住 民) この、令和2年度の生活発表会のような行事日程は決まられているのですか。

(理 事 長) いいえ、まだです。ここにある定員というのも、まだ不確定でございます。

(住 民) 近所ですから、そういった行事がありましたら、声掛けていただけたらと思
います。

(理事長) もちろん、お声掛けさせていただきます。

(住民) やっぱり、我々も園の中へ入らせていただいて、先生方がどのように動いていらっしゃるか、見るのと見ないのとでは違いますので、実は前回そういった機会があって、生活発表会を見させていただいたんですが、それがきっかけで他のこともつながりが出来たんです。それは、いいことだと思うんです。悪い事ばかりで、マイナスな思考ではなく皆さんも大切な児童を預かられて、危険にさらされるようなことはないと思いますが、本当に祈るような思いです。

(理事長) 私どもとしても、ご近所の方に来ていただいて中の様子を見て頂いたり、子どもたちと触れ合っていたり、していただけたらと思っておりますので、お越し頂けたらと思っております。

(住民) 単純な質問なんですけど、今年度7月からは定員19名で、来年度4月以降は、40名から56名ほどになっていくわけですが、いわゆる運動会というのは、どこでされる予定ですか。岩園保育所ですか。

(理事長) 40名いたら全員が運動会をするというわけではないです。

(住民) もちろん、3・4・5歳の幼稚園にあたる子たちが中心ですね。

(理事長) 令和3年度でマックス3・4・5歳が最大10人ずつとなっておりますが、実際にはなかなか5歳児は入らないのではないかなと思っております。

(住 民) これだけ、集まらないということですか。

(理 事 長) はい、実際蓋を開けてみないとわからないのですが、今の翠ヶ丘の建物のキヤパというものがあります。30人いるから、30人全員がそこでやるんだという考え方ではなくて、今の建物に合わせた発表の仕方っていうのも、あると思います。

(住 民) 建物の中でされるのですか。

(理 事 長) やる場合もあったり、また岩園保育所やしおさいこども園という姉妹園もあるのでそこでやったりと、いろんな工夫があろうかと思います。ただ、今の段階で子どもの数と年齢構成、どういう活動の発表の仕方があるか、といったことを今後決めさせていただきたいと思っています。その中でご相談をさせていただいたり、もしくは懸念があることについては、またお話をさせていただきますので、そこは見守りをお願いしたいなと思います。

(住 民) 普通、3年保育の幼稚園は、3・4・5歳ですね。年少・年中・年長さんですね。

このまま、計画通りだったら令和3年度30人だったとしても3クラス合わせても普通の1クラスぐらいの人数なんですね。計画的には当然一年ごとに成長するわけだから、1クラスずつ上がっていくわけですね。

そしたら、これくらいの人数なら今のあの園舎の庭でも10人ぐらいなら十分遊べるということですね。また、行って見させていただきます。

(理事長) 子どもの年齢構成と状況に合わせて、園の内外の部分で子どもも一度想定させていただきます。

(住民) 今の時点で、方策は2、3つは考えておるという事ですね。

(法人) 他にご質問やご意見はございませんでしょうか。貴重なご意見をたくさんいただきありがとうございました。7月1日より運営が始まります。子どもたちを真ん中におきまして、地域の皆様、職員・保護者と手を取り合って、共に育つことができますように、精一杯努めて参りますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。

【以下、6月10日の質疑応答】

(住 民) ここにおられる方はどういった方なのでしょうか。

(理 事 長) 後ろにいますのが今回、朝日ヶ丘町の認定こども園の設計を担当しています
建築事務所の所長と会社の方になります。

(芦 屋 市) 私たちは行政の者になります。

(法 人) 私はしおさいこども園の保育士です。

(住 民) まずは仮園舎を建てたときに、道路側に一つ夜間用の太陽光発電の電灯がつ
けてあって、それが施設の真ん中についていて、それが、暗いから端に付け
なおしてほしいとお願いしていたんですけども、それはご検討いただけま
したでしょうか。

はじめは太陽光の向きが悪くて全然発電してなくてやり直して、今もついて
いるんですけど、横にパーキングがあるため、あんまり効かないんですよ。

もっと南側、施設の端に付けてもらったら、隣の方がなんとおっしゃるかわ
からないですけども、ほかの方からはあそこが暗くて危ないと言われてい
るので、付けなおしてほしいとお願いしていました。検討いただきたいです。

(伊藤課長) 現在、検討しています。

(住 民) 宜しくお願いします。

送迎の時のお時間はお聞きしましたがけれども、延長がありますよね。でも、
延長の時はガードマンはつかないんですか。

(理事長) いや、朝の7:00~9:00、夕方の17:00~19:00で計画して
います。

(住民) 指導員は一人ですか。

(理事長) はい。

(住民) 岩園保育所の時も、前の駐車場に停めている方がいました。今回、最初は0
歳からという小さい子じゃないですか。もし歩きたくないとか時間の関係で
前の駐車場に止められる危険性をひしひしと感じています。前もあったから、
今回ないとは言えないので、その点をご指導していただきたいです。

19名の保護者の方にしっかりと指導してほしいです。それと、交通量調査
はなされましたか。もう市がしたのでそれからは特にはされていませんか。

(理事長) はい。でももうあの状態を見ていましたら、駐停車は危険だと判断していま
すので、そこは保護者の方にしっかりと周知させていただきますし、指導員
の方にもしっかりと徹底いただきます。

(住民) 前の指導員の方がだいぶ手前で止められたので、後ろの方にずらっと車が並
んで困るといった声もあって、もう少し前で止めてもいいのではないかと
いう声もあります。

(理事 長) 前というのはどちら側ですか。

(住 民) 踏切側です。踏切側に1台分止められるくらい後ろで止めていたので、多いときは西側に行くT字路のところまでずらっといったことがありました。利用される方がどれぐらいの時間帯で利用されるのかが分からないから、そういう点をご検討いただきたいです。

(理事 長) はい。

(住 民) 岩園保育所が使っていた時には全部で60名ほどでしたが、狭いとよくおっしゃっていたので、令和3年度の56名は小さい子がいるので一緒にはできないと思うんですけども、狭いなとすごく思います。岩園保育所さんの場合は最初の内は岩園保育所の園庭が使えたので遊びに行かれていたんですが、今回はどのようなご計画ですか。

(理事 長) この7月から来年度にかけて、まずはおっしゃっていただいたように車での送迎について近隣に迷惑が掛からないように保護者対応はさせて頂けたらと思いますし、子どもたちの年齢構成によりまして散歩のコースや活動の範囲は当然変わってきます。ただ、言えるのは小規模保育としてスタートするときには、芦屋市の今の状況を見ていましたら1歳2歳の需要があるのかなというところがございますので、来年の4月1日で40人が入るとかいうことは全然想定はしておりません。ただ、岩園保育所が0歳児を受け入れて

いないことや、今後の入所の状況、待機の状況を踏まえまして建物のいわゆる園庭、付近の近隣の様子、などで当然キャパがあっても預かれなかったり、その部分はケースバイケースで判断させていただきたいと思っておりますので、運営する中でまた太陽光と同じで色々な問題が出てきましたら、また言っていただきましたら対応できることは対応させていただきたいと思っております。

(住 民) 宜しくお願いします。

民営だからいっぱいしておられるのは知っているのですが運営側としてはいいけれども今一番言われているのは人手がないことです。ちなみに保育士さんはどれぐらいこられるんですか。0歳児3人に対しては何人ぐらいの保育士さんですか。

(理 事 長) 対数的には、0歳で3対1、1歳で5対1、2歳で5対1といった国基準・芦屋基準がありますので、そこは確保させていただきたいと思っております。

(住 民) もう確保はできているわけですね。

(理 事 長) もちろんです。

私ども、今しおさいこども園もありますし、また茨木にもございます。

(住 民) 私、しおさいこども園へ見に行かせてもらったことがあるんで、お話とか聞かせてもらってて、ここは2歳児だから遠足はないだろうと思っています。

お芋ほりとかに行くのも無理だろうとは思っています。

(理事 長) そうですね、2歳まではまだ難しいので3歳からですかね。まあでも、私たちもこの3年間という短い期間にはなるかもしれませんが、そこで終わりではなく近隣の皆様方と、当然近隣の皆様あつての園でございますので、そこの気持ちを連携できる場所はさせて頂けたらと思っております。

(住 民) 入所に関して近くの人優先とかはあるのですか。

(理事 長) 入所に関しましては、芦屋市さんが全部、申し込みから選考までするので施設裁量は一切ないです。

(住 民) どういった基準でされるのですか。

(伊藤課長) 各ご家庭ご家庭の保育を必要とする状況を点数化します。例えばご両親ともフルタイムで働いているのか、片方の方は短いパートさんなのかで点数が微妙に違って来るんですけども、点数の高い方からご案内していくということになりますので、近隣の方が優先とかはないです。ただ、市内の方が優先ということはありません。

(住 民) すみません、これはお願いなのですが、前に市営住宅が建っていて住んでいるおばあちゃんから頼まれて溝掃除をしていましたがあの施設が建って阪急側も綺麗になったので、割と水はけがよくなったんですけども、2月から放置されている状態で、またゴミがすごくて。この前もちょっとゴミを取った

のですけど道路課に言ったらいいか、そちらに言ったらいいかということ
ころがあって。清掃して頂けたらありがたいと思っています。それと、すご
い雑草が生えてきだしているんで7月1日までには、園庭整備はどちらさん
が清掃されるんですか。山善さんですか。市の施設なので市の方ですか。

(伊藤課長) 開園した後ですか。

(住 民) 開園するまでです。

(伊藤課長) 開園までは工事等も入っていますので、可能な範囲であれば市の方ですること
にはなるとは思いますけれども、どの辺までできるかというのは確認が必要
になるとは思います。

(住 民) だいぶ、草が生えてきているので、わたしも大きなごみを取るだけなので清
掃してもらえたらありがたいなと思っています。

それと、この前は整備工事にどこの業者が入ったのですか。

(伊藤課長) 業者さんの名称とかですか。

(住 民) はい。

(伊藤課長) ちょっと確認させていただいてもいいですか。業者の名称までは今ちょっと
確認出来ておりませんので。

(住 民) どうしてかということ、反対側の駐車場に車を止められて、側溝部分が浅くな
っているのごみを捨てられると水はけが悪くなり、去年は雨が降るとあの

辺が池のように水浸しになったので、ゴミはいつもチェックしています。今

回きた業者さんがたばこを側溝に捨てていられました。

(伊藤課長) それは注意します。

(住 民) また今度そんな業者だったら入れないでほしい。

(三井部長) おっしゃる通りです。注意させていただきます。

(住 民) つい癖でやっているのかもしれませんが、深ければまだ流れるからいいが、この前道路課にもお願いして、横の駐車場の所から木が生えてきて根っこが絡んで水はけが悪くなってきたところに、あんな事されて他のごみがたまる
と本当に困ります。

(伊藤課長) こちらから言います。

(住 民) うちだけじゃないって言うかもしれないけれど、ほかの工事もすごく多く、翠ヶ丘町内ゴミを捨てていく人がすごく増えているので。

(伊藤課長) 工事業者が側溝にごみを捨てるなんてもってのほかですので、それをしないようには注意します。

(住 民) 園の方たちの通勤は南側に駐車されてこられるのですか。

(伊藤課長) 園が開園した際の交通手段という事ですか。

(住 民) はい。南側に空いている市の土地はどうしますか。

(理 事 長) どちら側ですか。敷地内ですか。

(住 民) いや、敷地外のずっと南側に市の土地が空いているところです。

(理 事 長) 使いません。使わずに考えています。

(三井部長) あとは電車とか、バスとか場所によっては近くのコインパーキングとか、月極とかがあればということですね。

(理 事 長) はい、そうです。

(住 民) 目の前に月極がありますけどね。

(三井部長) なかなか空いていないみたいです。

(住 民) あそこも、朝6：30くらいから停めているみたいで、いま翠ヶ丘町内壊すのと建てるのがラッシュですごいんです。たぶん10月に消費税があがるからか、急に増えたので。幸か不幸か近くに3つ更地があるので始まったら園のほうでも注意していただかないと怖いなと思って。

(伊藤課長) 先程の業者さんなんですけれども、具体的に工事に入る業者さんは分かりませんが、契約先の業者を通じてごみを捨てる等絶対にないように確実に伝えます。

(住 民) 最初は2年と聞いていたのが3年に延びたのは朝日ヶ丘が遅くなったからですか。

(伊藤課長) そうですね、そちら側の関係で延ばすことになりました。

(住 民) 朝日ヶ丘幼稚園は来年3月で卒園していなくなって閉園ですよ。2年間か

かるものなんですか。

(伊藤課長) そうですね、今のところは2年間かかります。

(住 民) 今の施設の防音はどのくらいのものがあるんですか。外に声が響きますか。

(理 事 長) もともと岩園保育所が運営されていたときはどんな感じでしたか。

(住 民) 開けられるとやっぱりうちの中でもよく響いて聞こえる感じです。ただ、そ

れは3・4・5歳児なので私は元気な声だなんて思うんですけど、そう思わ

ない方もおられて、そういう方は0歳児が泣かれたら、という声もあるので

耳について夜寝れなくなったらどうしようという話もあって。0歳児が入る

所はどんな感じですか。今までは3つの部屋に仕切られていましたよね。来

年度は6つの部屋になりますよね。どういう風に分けるんですか。

(伊藤課長) 区切りですか。

(住 民) 前は3つの部屋を使っているんですけど、それが今後倍のクラス数になるじ

ゃないですか。

(理 事 長) 今、元々の3つの区切りから5、6つの区切りになるということで、私たち

も中は見させていただいているんですけども、まだ引き渡しを受けており

ませんので、今の段階では言いかねるところが実際はあるのです。

(伊藤課長) 区切り自体は適切な感じに分けはするのですが、基本的にはしっかりとした

建物ですので窓を閉めている限りにおいては、恐らく中で赤ちゃんが泣いて

も外にそんなに漏れるということはないと思います。問題ないというか、それぞれ受け止め方もありますので、十分配慮しないといけないと思うのですが、けれども大きく変わってくることはないと思います。

(住 民) こちら保育園ですからこども園でされるような放課後の預かりとかはないわけですね。

(理 事 長) はい、ないです。

(住 民) わたし、インクルーシブ教育というのが分からないんですけど、こういった理念なのですか。

(法 人) インクルーシブ教育というのは支援が必要なお子様を対象にした保育のことをいいます。

(住 民) ということはいわゆる障がい児さんも受け入れる可能性があるという事ですね。

(法 人) はい、そうですね。

(住 民) それは知的ですか。身体ですか。入ってみないと分からないですか。

(理 事 長) はい、そうですね。あと、実際の施設の設備的に受け入れできるかとか、色々あります。でも芦屋市ではそういったことを全園的にやっておりますので、それを継承するという意味です。ここだけがやるという意味ではないです。

(三井部長) 全園で必要な子ども、保育園に入らないといけない子ども、お父さんお母さ

んが仕事であるとか、そういう方については受け入れようという市の姿勢なんです。そこで一緒に育ててもらおうという事です。具体的にここに入るかどうかは、まず申込だったりその方が近いから申し込みたいとかいうお話があったらということになります。

(住 民) 先程0歳児に何人つきますとかみたいに加配があるわけですか。

(理 事 長) それも加配があったり、例えば何人いたら一人加配がつくとか、0.5はだめですかそれは程度によってもあります。

(住 民) 今までそんなことはありますか。

(理 事 長) それはたくさんあります。

(住 民) 今受けなきゃいけないお子さんが増えているんでしょうか。

(理 事 長) 私ども茨木が元々ですので、医療的ケアが必要な車いすで移動であったり酸素吸入であったりとか、下半身に障がいがあるお子さんであったりとか色々な種別がありますので身体だけではなく知能だったり、看護師さんが付ききりのお子さんもいます。また0・1・2歳は仮に色々な障がいがあるとしても、実際分からない部分もまだまだあるのです。育ちの部分で言葉が遅いのではないかと、行動的に手足が出るのが遅いのではないかとか、集中力だったりとか、そういう子どもたちというのは、やっぱり最初の0・1・2歳は対数比で手厚い配慮ができます。国基準では1歳は6対1、でも芦屋市

さんの場合は5対1というふうになさっているんです。そういう点では国基準以上の配置をさせていただくことになります。

(住 民) 2歳とかではそうないと思いますが、車いすであつたりとかの場合はやっぱり送迎の時には車を敷地内に入れるんですか。

(理 事 長) 今回、施設的には無理かなと思っています。というのは車いす対応であつたり医療的ケアが必要なお子さんというのは看護師さんが必要なので、今回、この小規模保育事業の場合は、看護師さんは今考えてないんです。また、しおさいこども園の方では1・2人看護師さんがいますので、今回の施設では無理なのかなあと思っています。

(住 民) 朝日ヶ丘に移ったらそれはまた検討されるっていう事ですか。

(理 事 長) はい、検討というよりもしていこうと思っています。

(住 民) 他の人から聞かれたのですが19時までの延長保育の場合、本当に19時ぴったり終わっているものですか。

(理 事 長) 当然、開園時間、閉園時間につきましてはルールがありますので、終わるようにしなければ職員ももちません。ただ、電車が遅れたり色々なことがありますのでそれはケースバイケースですけれども、ほとんどはしっかり時間を守っていただいております。時間というよりも集団で預かる場合は、園と保護者の皆様方とのお約束でもありますので、お互いが約束を守っていくとい

うのは大前提でございます。

(住 民) ちなみに土曜日はどうですか。

(理 事 長) 18時までと考えています。

(住 民) 標準時間認定というのが朝7時ということなんですが、その時間に利用しようと思ったらそれより前に来るってことですよね。だいたいどのくらいの時間ですか。

(理 事 長) そうですね。でもだいたい10～15分前だと思います。

(住 民) 今まで7時からの利用者っていうのはどれぐらいいたのですか。

(理 事 長) 駅が近かったり、遠かったり、職場に近いとか園の立地によっても全然違うのと、預かる年齢層によっても違いますが、ほとんど7時からっていうのは長時間働いておられるという裏付けにもなりますので、小さい年齢のお子さんを預けるということは、やっぱり長時間働いている朝早くから夜遅くまでという方が多いのは多いです。

それと、もしお近くでしたら7月から開園しておりますので、ぜひ部屋の作りも見に来ていただけたらと思います。そしてまた、逆にご指導いただけましたら幸いです。

(住 民) ありがとうございます。

(住 民) 私が心配、気になったのは太陽光の事と、溝の事、あとは近所から言われた

のが声の事だったので、多分大丈夫だと思います。しおさいこども園で台風の時にすごい時間が遅くなってもものすごく苦勞されたとかいうのも聞いたのですがああいうのもやっぱり対応されるんですよ。

(理事長) 何が起こるのか分かりませんので、私どももまずはお預かりする子どもたちの安心安全が一番でございますので、それは時間通りとかそういう感じではございません。

(住民) あそこは防災の設備はどうなっているんですか。

(伊藤課長) 翠ヶ丘の防災の設備ですか。仮設の施設ですので、特別な防災用っていうのまでは、そこまでの作りとか設備っていうのはこれとってないです。

(住民) 今、南海とか色々と言われているときなので、備品とか子どものオムツなどを置いておくというのは考えておられないわけですよ。

(伊藤課長) ある程度の広さがありますので、特に最初は19人に対しての広さですので、若干は置けるかと思うのですが、なかなかこの園単体で備えきるっていうのは難しいです。すぐ岩園保育所もありますのでそことの兼ね合いで一緒にやっていきたいと思っておりますし、最近は災害の予測も非常に難しいところもありますので、昨年度、災害についてはある程度前倒しで対応していこうと思って実践していていますので、先程おっしゃっていただいたような、来られて二進も三進もいかないような状況をまず作らないようにしていこう

ということは心掛けています。

(住 民) うちの近所、ちょっと高台になっているからお年寄りなんかは防災の施設として避難するとなったら、岩園小学校に避難するようになって言われているんですけど、あんな遠くまで行けないっていう方が多いですよ。その次に岩園保育所と言っても、あそこは特に大規模な避難施設ではないし、あの坂道や階段は登れないっていう方は翠ヶ丘集会所かなってというようなことを話していたら、翠ヶ丘町ではあれだけの人数に対して避難する場所が少ないねって意見がいつも出ています。だから市営住宅の跡地をなんとか防災用の公園にしてほしいっていう意見がお年寄りからいっぱい出ています。何かあった場合に、避難しましょうということになった場合、一番うちからは翠ヶ丘保育園が近いのですが、そういうときの対応がありますか。ただ、認可の保育所であっても市の施設じゃないから、お願いするのは難しいところではあるんですけども、翠ヶ丘町内を赤ちゃんを連れてらっしゃる方とか、急に何かあったときどうしようってなったら一番近くで頼るとなったらこういう施設かなって思うのでそういう点をご検討いただけたらありがたいと思います。朝日ヶ丘に行かれたら、公営の団地とか多いからお子さんも多いだろうし、そういうのも検討して頂けているのかなと思います。

(伊藤課長) まあ緊急臨時で起きたことに関しては、その場その場の臨時対応が必要にな

りますので、その時は園の運営者様にも協力を頂きながら、緊急避難的な対応が必要であれば、それは可能な範囲でやっていこうと思います。ベースとして建物の作りの際には、あくまで基本的には避難的な施設というよりは本当に緊急的な場合等以外は翠ヶ丘集会所や岩園保育所等をお願いしたいです。

(三井部長) 今回の台風の時も、こちらのしおさいこども園は炊き出しされたりとか、色々なことをされていますので、そういうことはあってはいけない話ですが、対応はされると思います。ただ、災害が人がいる時であれば入ってくださいと言えますが人がいないときもありますよね。その対応については、まずは指定されている岩園保育所であるとか、ここの集会所が一番かなと思います。また、保育所は子どもを預かっているのです、急な時はいいですがどこかへ出てもらわないといけないことになります。

(住 民) 令和4年3月で終わって取り壊しはいつぐらいになるのですか。

(伊藤課長) まだ、具体的な取り壊しがいつで、その後の利用というところまでは完全には決まっています。状況を見ながらということになります。

(住 民) 2年間でもう少し伸びるという可能性はあるのですか。

(伊藤課長) 今はそういう具体的な予定があるわけではないのですが、その後の予定というのはまだ未定ということになります。

(住 民) 来年オリンピックがあるから、作るのに業者、人手が足りないと聞いて2年

間でちゃんといくのかなあと思う。

(伊藤課長) 確かにそういうお話、ボルトが足りないといったお話もありますけれども、

今のところは予定通り進めていけそうです。

(住 民) 宜しくお願いします。

(法 人) 本日は貴重なご意見をたくさんありがとうございました。7月1日より職員、

精一杯頑張っまいますのでどうぞよろしく願いいたします。

本日はありがとうございました。